



安全注意事項 高圧洗浄機



当機器の最初の使用前には、この純正取扱説明書ならびに安全注意事項をお読みください。記載事項に従ってください。両方の説明書は、後の使用あるいは次の所有者のために保存してください。

- 取扱説明書内の備考の他に、使用国の一般的な安全/事故防止規定を順守してください。
- 機器に取り付けられた警告および情報標識は、安全な操作のための重要な情報を提供します。

安全上のご注意

△ 危険

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が死亡または重傷を負う可能性が高い危険事項が記載されています。

△ 警告

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある警告事項が記載されています。

△ 注意

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が傷害を負う可能性がある注意事項が記載されています。

注意

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、物的損害につながる可能性があります。

個人用保護具

- △ **注意** ● 機器を取り扱う際には、適切な手袋を着用してください。● 取扱説明書に80dB(A)を超える音圧レベルが記載されている場合は、聴覚保護具を着用してください。取扱説明書の技術データの章を参照してください。● 跳ね返る水しぶきや汚れから身を守るために、適切な保護服と安全ゴーグルを着用してください。● 高圧洗浄機の使用中に、エアロゾルが発生する可能性があります。エアロゾルを吸入すると健康を害するおそれがあります。雇用主は、洗浄する表面や環境に応じて、エアロゾルの吸入に対して必要な保護措置を決定するために、リスク評価を実施することが義務付けられています。水性エアロゾルに対する保護には、クラスFFP 2以上の呼吸器保護マスクが適しています。● 燃焼エンジン搭載の温水高圧洗浄機を使用する場合、排気ガスや煤が発生することがあります。排気ガスを吸引したり煤に接触したりすると、健康を害するおそれがあります。排気ガスの吸引および煤との接触に対する必要な保護措置を規定する必要があります。そのために、排気ガスに対しては適切な呼吸器保護マスクを使用し、煤に対しては適切な手袋を使用してください。

一般的な安全に関する注意事項

- △ **危険** ● 窒息の危険がありますので、包装用フィルムは子供の手の届かないところに保管してください。

- △ **警告** ● 機器を適切に使用してください。機器を操作するときは、周辺の状況を考慮し、第三者、特に子供に注意してください。● 本機器は、身体的、感覚的、精神的な能力に制限がある方、経験および/または知識が不足している人が使用するべきではありません。● 機器の使用方法を習熟している人、または使用できる技能があることを提示できる人、使用方法を指導された人のみが機器を使用する必要があります。● 子供が機器で遊ばないように注意してください。● お

子様および未成年者には本機器を使用させないでください。

- △ **注意** ● 機器の安全装置は使用者を保護するために用意されています。安全装置を改造したり外したりしないでください。

感電の危険

- △ **危険** ● 保護クラスIデバイスは、適切に接地された電源にのみ接続してください。● 機器の電圧は、電源の電圧と一致している必要があります。● コンセントの最低限の保護を遵守してください。取扱説明書の技術データの章を参照してください。● デバイスの操作は漏電遮断器（最大30mA）を介してのみ行ってください。● 濡れた手で電源プラグやコンセントに触れないでください。● 電源プラグと延長ケーブルのカップリングは耐水性である必要があります。また、これらを水中に置いてはいけません。カップリングは床に置いてはいけません。コンセントが床から少なくとも60 mm上にあることを保証するケーブルドラムを使用してください。● 作業エリア内のすべての通電部品は、ウォータージェットから保護されている必要があります。

- △ **警告** ● デバイスは、電気技師がIEC60364-1に準拠して設置した電気接続にのみ接続してください。● 毎回の運転前に、電源プラグ付きの電源コードが損傷していないか必ず点検してください。電源コードが損傷している場合はデバイスを動作させないでください。損傷した電源コードは、認定を受けたカスタマーサービス/電気技師にすぐに交換してもらってください。● 踏みついたり、押しつぶしたり、引っ張ったりして、電源コードや延長ケーブルを傷ついたり、損傷させたりしないでください。電源コードを熱、オイル、鋭利な角から保護してください。● メーカーが指定した電源ケーブルのみを使用してください。これはケーブルの交換する場合にも適用されます。注文番号とタイプについては、取扱説明書をご覧ください。● 不適切な電気延長ケーブルは危険な場合があります。屋外では、屋外使用が許可され、それに対応したマークが付いており、十分な断面積を持つ電気延長ケーブルのみを使用してください。● 電源ケーブルまたは延長ケーブルのカップリングは、同等の水密性および同じ機械的強度を持つもののみと交換してください。

- △ **注意** ● 運転を長期間停止する場合やデバイスの使用後は、メインスイッチ/デバイススイッチでデバイスの電源を切り、電源プラグを抜いてください。

- 注意** ● スイッチオンプロセスでは、短期間の電圧降下が発生します。● 電力網に不具合がある場合、他の機器に悪影響が生じる可能性があります。● 電源インピーダンスが0.15オーム未満の場合、障害は予想されません。

水接続

- △ **警告** ● 高圧ホースが損傷している場合は、機器を操作しないでください。損傷した高圧ホースは直ちに交換してください。メーカーが推奨するホースと接続部のみが使用可能です。注文番号 取扱説明書をご覧ください。● すべての接続ホースのネジ締め部はしっかりと締まってする必要があります。

- 注意** ● 水道事業者の規制を順守してください。

運転

- △ **危険** ● 危険エリア（ガソリンスタンドなど）で機器を使用する場合は、そのエリアの安全規制を遵守してください。● 爆発の危険がある場所での操作は禁止されています。● 溶剤、溶剤を含む液体、または希釈されていない酸は絶対に吸い込まないでください。

これには、たとえばガソリン、ペイントシンナー、燃料油といったものが含まれます。スプレーミストは可燃性が非常に高く、爆発性があり、有毒です。● 損傷した車両タイヤ/タイヤバルブは致命的に危険です。車両のタイヤ/タイヤバルブは、高圧ジェットによって損傷したり破裂したりする可能性があります。これらの最初の兆候はタイヤの変色です。車両のタイヤ/タイヤバルブを清掃するときは、スプレー距離を30cm以上とってください。

△ 警告 ● 適切な保護服を着用していない人がスプレー距離内にいる場合は、デバイスを使用しないでください。● スプレーランスが短くは、高圧ジェットに手が触れることがあります。スポットジェットノズルやロータリーノズルは、75cmより短いスプレーランスといっしょに決して使用しないでください。● スプレーランスから出るウォータージェットにより、反動力が発生します。角度付きのスプレーランスでは、力が向上きに作用します。ガンとスプレーランスをしっかり持ってください。● 角度付き噴霧器を使用する場合、反動力やねじり力が変化する可能性があります。● たとえば服や靴を清掃するためなどに、高圧ジェットを自分に向けしないでください。● 高圧ジェットを人、動物、作動中の電気機器、またはデバイス自体に向けしないでください。● 健康に有害な物質（アスベストなど）を含む物体にはスプレーしないでください。● 毎回の運転前には、デバイスと付属品（高圧ホース、高圧ガン、安全装置など）を点検し、これらが正常な状態であること、安全に運転できることを確認してください。デバイスが損傷している場合、そのデバイスは使用しないでください。損傷したコンポーネントはすぐに交換してください。● メーカーが推奨する高圧ホース、フィッティング、カップリングのみを使用してください。

△ 注意 ● 機器の動作中は、機器を絶対に放置しないでください。● エンジン運転中はフードを開けないでください。● 操作中に高圧ガンのレバーを締めつけないでください。● 温水運転後、ホースが冷めるのを待つか、機器を冷水モードで短時間運転してください。● 本機器は平らで安定した地面に置いてください。● 洗浄前に洗浄する表面のリスク評価を実施して、安全および健康保護の要件を特定する必要があります。それに応じて、必要な保護措置を講じる必要があります。

● **注意事項** ① C未満の温度で機器を操作しないでください。● **注意** ● エンジンの洗浄は、オイルセパレーターのある洗車場でのみ行ってください。

洗浄剤を使用する操作

△ 注意 ● 洗浄剤は子供の手の届かないところに保管してください。● 洗浄剤を使用する場合は、洗浄剤メーカーの安全データシート、特に個人用保護具に関する注意事項を順守してください。● メーカーが提供または推奨する洗浄剤のみを使用してください。他の洗浄剤や化学薬品を使用すると、デバイスの安全性が損なわれる可能性があります。● 推奨される洗浄剤を希釈せずに使用しないでください。これらの製品は、酸、アルカリ、または環境に有害な物質を含まないため、操作上安全です。洗浄剤が目に入った場合は、すぐに水で十分に洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。洗浄剤を飲み込んだ場合も同様です。

手と腕の振動値が 2.5 m / s² の超える装置（取扱説明書の技術データの章を参照）

△ 注意

● 機器の長時間に渡る使用は、振動による血行障害を手にもたらすことがあります。使用の一般的な所要

時間は、影響要素が多数に及ぶために特定できません：

- 個人差のある血行障害（頻繁に指の冷えあるいは疼き）
 - 低い周辺温度。手の保護用に手袋を着用してください。
 - 長時間の力んだ握りによる血行障害。
 - 中断なし運転は、中断して一時休止するよりも有害。
- 機器の定期的な長時間使用で症状、例えば指の冷え/疼きの再発する場合には、医師に相談してください。

空気入りタイヤ搭載の機器

△ 注意 ● リムがボルトで固定されている機器の場合：タイヤの空気圧を調整する前に、リムのすべてのボルトがしっかりと締め付けられていることを確認してください。● タイヤの空気圧を調整する前に、コンプレッサーの圧力レギュレーターが正しく設定されていることを確認してください。● タイヤの最大許容空気圧を決して超えないようにしてください。タイヤの空気圧は、タイヤ、または場合によってはリムで読み取る必要があります。値が異なる場合は、小さい方の値に従ってください。

内燃エンジン搭載機器で、温水機器およびガソリンエンジン搭載機器

△ 危険 ● 不適切な燃料による爆発の危険。取扱説明書に指定されている燃料のみを使用してください。

△ 警告 ● 排気ガスは有毒です。排気ガスは絶対に吸い込まないでください。機器を使用する部屋は十分に換気し、排気ガスが排出されることを確認してください。● 給油時には、燃料が高温の表面にかからないように注意してください。

△ 注意 ● 火傷の危険。排気口の上にかがんだり、排気口に手を入れたりしないでください。燃焼運転中は、ボイラーに手を触れないでください。● 排気口は絶対に塞がないでください。● 吸気口付近に排気ガスが発生していないことを確認してください。● 取扱説明書に記載されているガソリンエンジン搭載機器の安全注意事項を守ってください。

手入れとメンテナンス

△ 警告 ● 清掃、メンテナンス、部品交換を行う前に、機器のスイッチをオフにして、コンセント接続使用の場合は電源プラグを抜いてください。● 機器および付属品での作業前には常に、高圧システムを無圧力してください。

△ 注意 ● 修理は、機器に関連するすべての安全指示に精通している、この分野で資格のある認定されたカスタマーサービスまたはスタッフのみが実行できます。

● **注意事項** 機器の安全点検は使用する場所で適用されている規制に基づいて行ってください。● 電気配線のショートまたはその他の損傷を起こす可能性があるため、高圧洗浄機などで機器を清掃しないでください。● **注意** ● 機器に使用されている素材が損傷するため、アセトン、希釈されていない酸、および溶媒は使用しないでください。

付属品と交換部品

△ 注意 ● 純正のアクセサリおよび純正のスペアパーツのみ使用してください。これにより機器を安全にトラブルなくご使用できます。● 危険を回避するために、修理および交換部品の取り付けは認可されたカスタマーサービスに依頼してください。

搬送

△ **注意** ● 運搬する前に機器の電源を切ってください。重量を考慮して、機器を固定します。取扱説明書の技術データを参照してください。● 事故や怪我の危険。輸送および保管の際には、デバイスの重量に注意してください。取扱説明書の章「技術データ」を参照してください。